

とちぎ夢大地応援団活動報告（9月24日実施）

‘17夢大地グランドワーク in かすお

鹿沼市中柏尾地区「水路清掃・遊休農地の草刈り」

「'17 夢大地グランドワーク in かすお」が9月24日、和田用水ホタルの里親水公園および周辺農地等で開催されました。当日は夢大地応援団員29名（内一般会員11名、県農政部職員18名）や地元育成会・ホタルの里の会関係者など総勢85名が、ホテル棲息地の水路清掃（主に外来植物のコカナダモの除去や草刈り、泥上げ）や遊休農地の草刈り、生き物観察や水路脇等の休耕田への小松菜の種まきを行いました。

今年の活動では、昨年の活動に引き続き公園近くの荒れた農地約30aの草刈りが加わり、応援団員11名と地元の方とで雑草の刈払いを約2時間にわたり行いました。

水路清掃の後に行われた生き物観察では、自然観察員・渡辺知義さんの指導のもと、子供たちが採集した水辺の生き物を大人たちも一緒に観察しました。参加した県農政部の若手職員はさまざまな水辺の生き物を見つけることができ楽しかったと感想を話していました。

昼食は、地元の女性たちが腕を振った地元産食材たっぷりのけんちん汁やおにぎり、刺身コンニャクやゆで卵などが振る舞われられました。昼食の後の交流会では、参加者が感想を述べ合うなど地元の人と交流を深め合い、最後に記念撮影をして散会しました。



若林ホタルの里の会長（右の写真）の開会あいさつを聞く参加者たち





作業は ▲水路清掃 ▼遊休農地の草刈り の2班に分かれて行われました





草刈りや水路清掃の後は、休耕田へ小松菜の種まきをしました



中粕尾地区の活動で人気の生き物観察会。大人も興味津々です。講師は中央の麦わら帽子の渡辺知義先生です



昼食はバイキング方式。おにぎりも何種類かあって迷ってしまいます



交流会で感想を述べるとちぎ夢大地応援団会員

